

SEGGER J-Link[®] Lite for Renesas Synergy[™]ユーザーズマニュアル
(参考資料)Renesas Synergy[™]プラットフォーム
Synergy 開発環境
Tools : YSJLINKLITE

本資料は英語版を翻訳した参考資料です。内容に相違がある場合には英語版を優先します。資料によっては英語版のバージョンが更新され、内容が変わっている場合があります。日本語版は参考用としてご使用のうえ、最新および正式な内容については英語版のドキュメントをご参照ください。

資料番号 R12UM0023EU0101、リビジョン Rev.1.01、発行日 2018 年 6 月 14 日の翻訳版です。

ご注意書き

1. 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するものです。お客様の機器・システムの設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因して生じた損害（お客様または第三者いずれに生じた損害も含まれます。以下同じです。）に関し、当社は、一切その責任を負いません。
 2. 当社製品、本資料に記載された製品データ、図、表、プログラム、アルゴリズム、応用回路例等の情報の使用に起因して発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権に対する侵害またはこれらに関する紛争について、当社は、何らの保証を行うものではなく、また責任を負うものではありません。
 3. 当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
 4. 当社製品を、全部または一部を問わず、改造、改変、複製、リバースエンジニアリング、その他、不適切に使用しないでください。かかる改造、改変、複製、リバースエンジニアリング等により生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
 5. 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」および「高品質水準」に分類しており、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使用されることを意図しております。
標準水準： コンピュータ、OA機器、通信機器、計測機器、AV機器、
家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット等
高品質水準： 輸送機器（自動車、電車、船舶等）、交通制御（信号）、大規模通信機器、
金融端末基幹システム、各種安全制御装置等
当社製品は、データシート等により高信頼性、**Harsh environment**向け製品と定義しているものを除き、直接生命・身体に危害を及ぼす可能性のある機器・システム（生命維持装置、人体に埋め込み使用するもの等）、もしくは多大な物的損害を発生させるおそれのある機器・システム（宇宙機器と、海底中継器、原子力制御システム、航空機制御システム、プラント基幹システム、軍事機器等）に使用されることを意図しておらず、これらの用途に使用することは想定していません。たとえ、当社が想定していない用途に当社製品を使用したことにより損害が生じても、当社は一切その責任を負いません。
 6. 当社製品をご使用の際は、最新の製品情報（データシート、ユーザーズマニュアル、アプリケーションノート、信頼性ハンドブックに記載の「半導体デバイスの使用上の一般的な注意事項」等）をご確認の上、当社が指定する最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件その他指定条件の範囲内でご使用ください。指定条件の範囲を超えて当社製品をご使用された場合の故障、誤動作の不具合および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。
 7. 当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めていますが、半導体製品はある確率で故障が発生したり、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は、データシート等において高信頼性、**Harsh environment**向け製品と定義しているものを除き、耐放射線設計を行っておりません。仮に当社製品の故障または誤動作が生じた場合であっても、人身事故、火災事故その他社会的損害等を生じさせないよう、お客様の責任において、冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージング処理等、お客様の機器・システムとしての出荷保証を行ってください。特に、マイコンソフトウェアは、単独での検証は困難なため、お客様の機器・システムとしての安全検証をお客様の責任で行ってください。
 8. 当社製品の環境適合性等の詳細につきましては、製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制するRoHS指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、かかる法令に適合するようご使用ください。かかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関して、当社は、一切その責任を負いません。
 9. 当社製品および技術を国内外の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器・システムに使用することはできません。当社製品および技術を輸出、販売または移転等する場合は、「外国為替及び外国貿易法」その他日本国および適用される外国の輸出管理関連法規を遵守し、それらの定めるところに従い必要な手続きを行ってください。
 10. お客様が当社製品を第三者に転売等される場合には、事前に当該第三者に対して、本ご注意書き記載の諸条件を通知する責任を負うものといたします。
 11. 本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを禁じます。
 12. 本資料に記載されている内容または当社製品についてご不明な点がございましたら、当社の営業担当者までお問合せください。
- 注1. 本資料において使用されている「当社」とは、ルネサス エレクトロニクス株式会社およびルネサス エレクトロニクス株式会社が直接的、間接的に支配する会社をいいます。
- 注2. 本資料において使用されている「当社製品」とは、注1において定義された当社の開発、製造製品をいいます。

参考資料

目次

1.	製品構成.....	4
2.	J-Linkソフトウェアとドライバーバックの設定.....	5
2.1	J-Linkソフトウェアとドライバーのダウンロード.....	5
2.2	J-Linkソフトウェアとドライバーのインストール.....	5
3.	SEGGER J-Link® Liteの接続.....	7
3.1	接続設定.....	7
3.2	J-LinkドライバーをWindowsデバイスマネージャーで確認する.....	8
3.3	信号の割り当て.....	8
3.4	技術情報と関連資料.....	8

1. 製品構成

SEGGER J-LINK® for Renesas Synergy™（型名：YSJLINKLITE）は、図1.1に示す以下の部品で構成されています

- J-Link Lite ボード
- JTAG リボンケーブル（両端に 9 ピンソケット／コネクタ付き 10 本の導線ケーブル）
- マイクロ USB ケーブル



図1.1 パッケージの内容

2. J-Linkソフトウェアとドライババックの設定

2.1 J-Linkソフトウェアとドライバーのダウンロード

Windowsを実行するホストコンピュータ用のJ-Linkソフトウェアとドライバーを、segger.com/downloads/jlinkからダウンロードします。

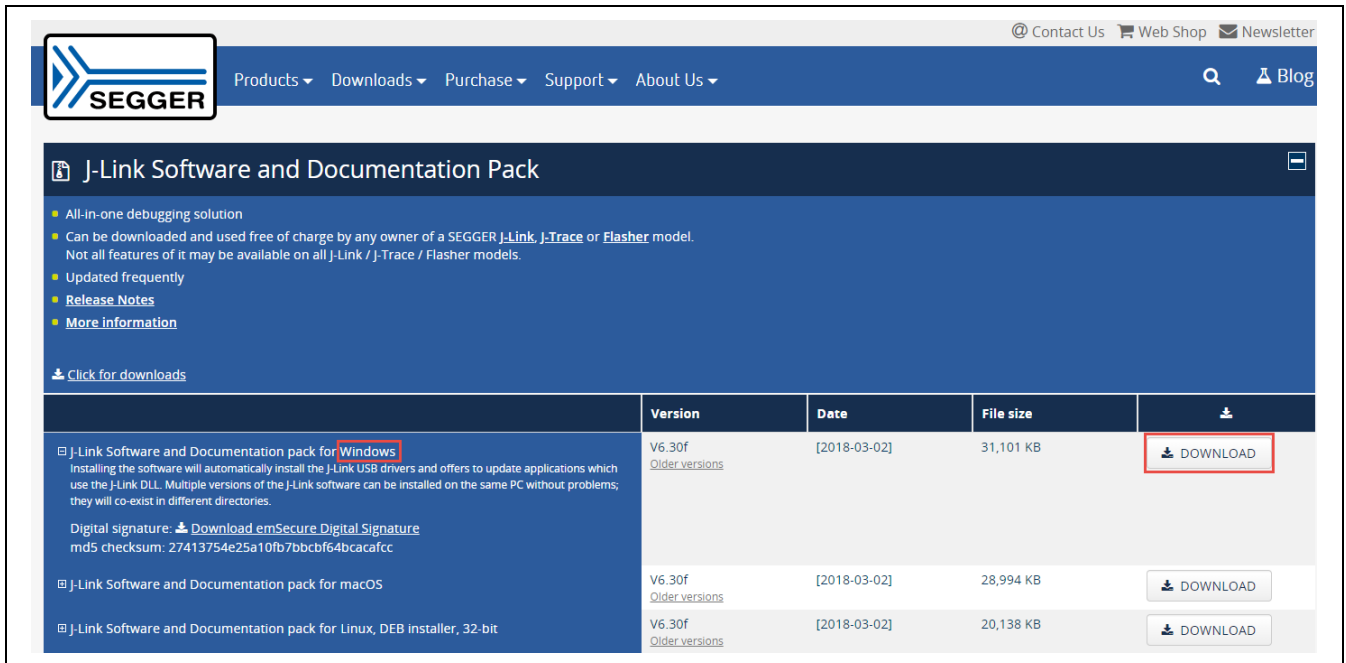


図2.1 segger.comからJ-Linkソフトウェアとドライバーをダウンロードする

2.2 J-Linkソフトウェアとドライバーのインストール



図2.2 J-Linkソフトウェアのインストールウィザード

図2.3のように、オプション選択の画面で、Install USB Driver for J-Link（J-Linkドライバーをインストールする）オプションを選択します。

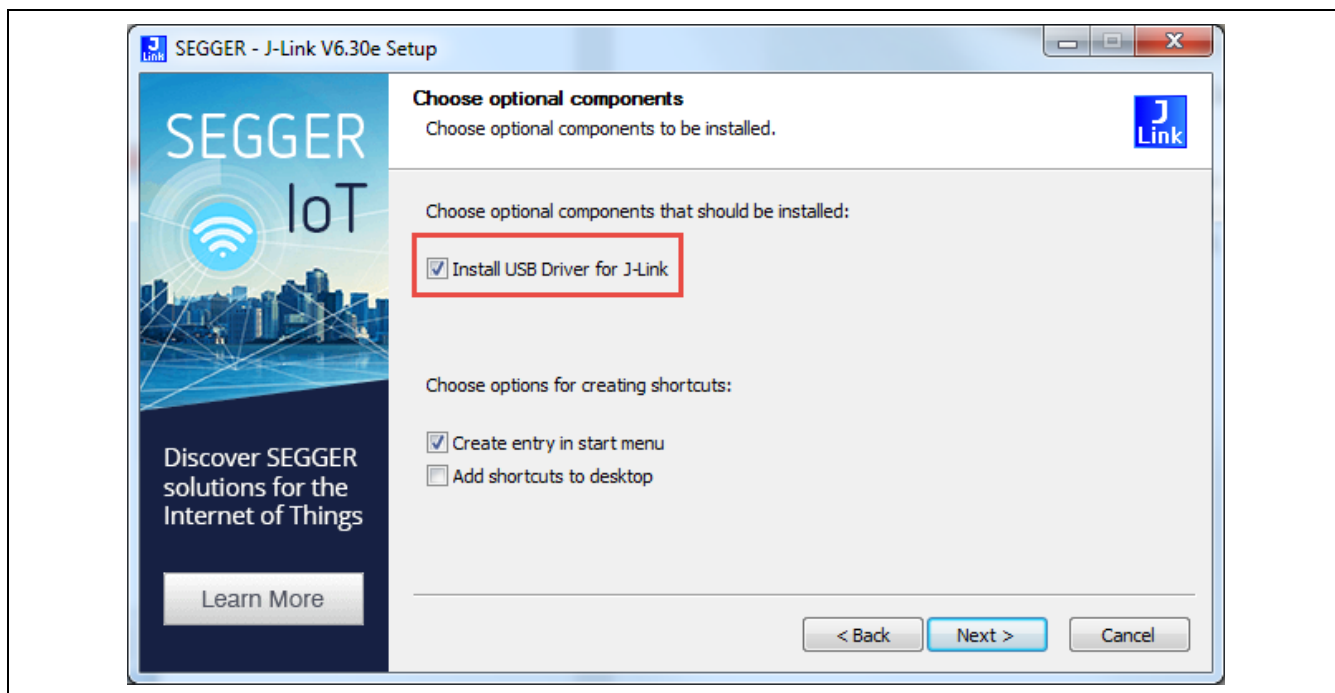


図2.3 インストールウィザードでJ-Linkドライバーを選択

インストールが完了するまで他の必要なオプションを選択します。

3. SEGGER J-Link® Liteの接続

3.1 接続設定

J-Link Liteボードは以下の2個のコネクタを備えています。

- マイクロ USB コネクタ : J-Link Lite ボードをホストコンピュータへ接続するために使用します。
- 9ピン JTAG コネクタ : J-Link Lite ボードをターゲット Synergy MCU ボードへ接続するために使用します。

図3.1は、マイクロUSBケーブルとJTAGリボンケーブルを使用してJ-Link LiteボードをホストとSynergy MCUボードに接続した様子です。

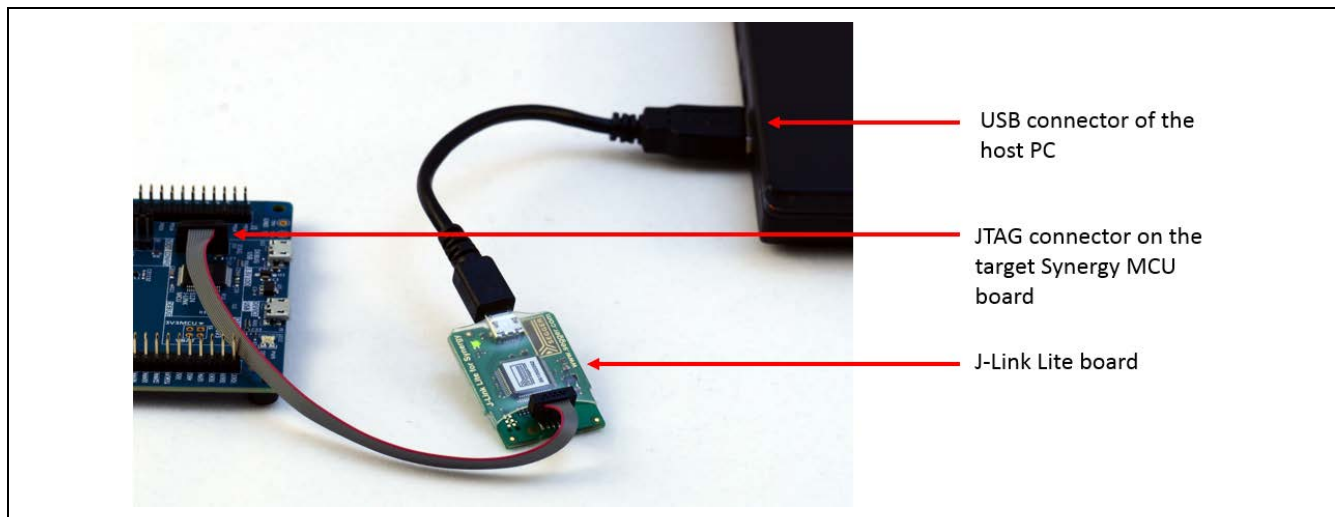


図3.1 J-Linkをホストコンピュータに接続する

注意 : 図3.2は、コンダクタ1が配置されていることを示すJTAGリボンケーブルの赤いエッジについて説明しています。J-Link LiteボードのJTAGヘッダーのピン1が、必ずターゲットのSynergy MCUボードのピン1に接続されるようにJTAGリボンケーブルを取り付けてください

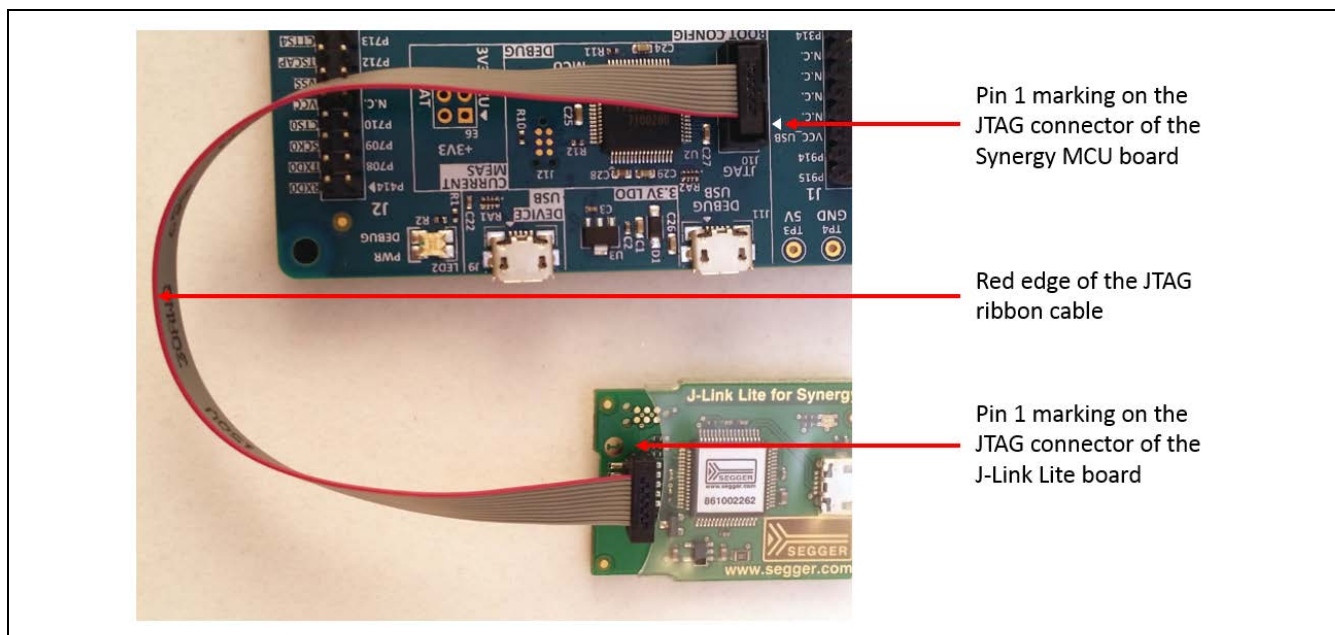


図3.2 JTAGリボンケーブルの接続

3.2 J-LinkドライバーをWindowsデバイスマネージャーで確認する

J-Link LiteボードをHost PC（この例ではWindows 7を実行中のPC）へ接続すると、WindowsはJ-Linkドライバーを検索してインストールを開始します。ドライバーのインストール完了後、図3.3に示すようにWindowsのデバイスマネージャーにより使用する準備が整ったことが表示されます。

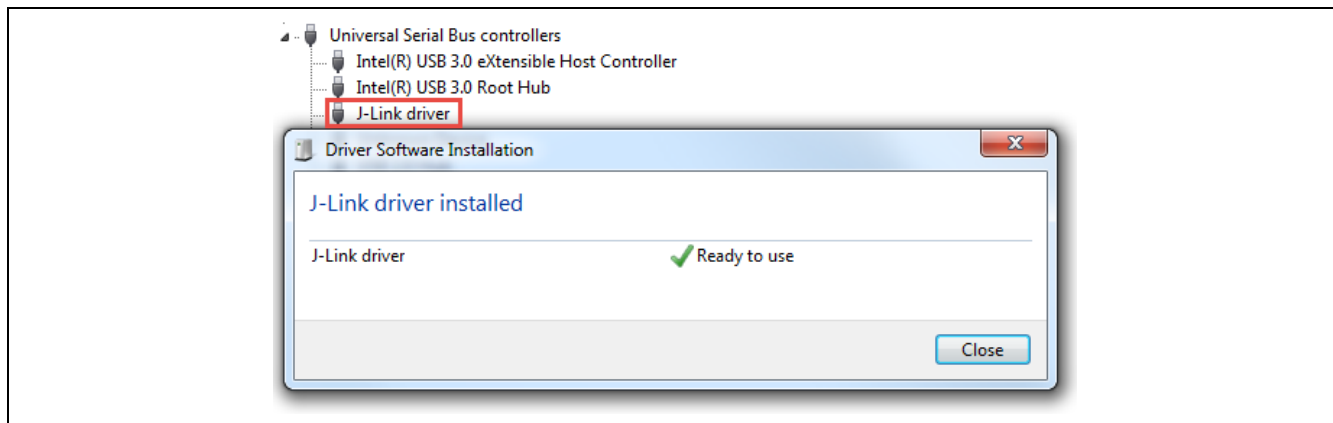


図3.3 J-Linkドライバーのインストール成功

これでJ-Linkソフトウェアを使って、SEGGER J-Link® Lite for Renesas Synergy™を使用する準備が整いました。

3.3 信号の割り当て

図3.4は、9ピンJTAGコネクタの信号の割り当てを示しています。

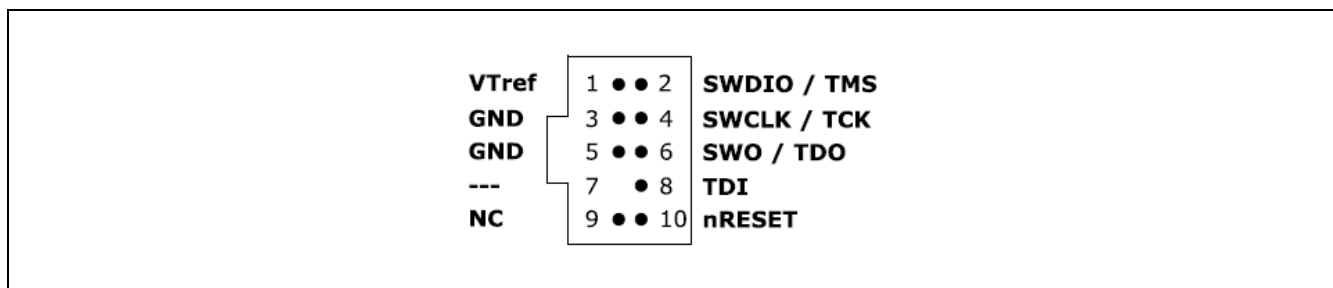


図3.4 9ピンJTAGコネクタの信号の割り当て

3.4 技術情報と関連資料

segger.com/downloads/jlinkにアクセスすると、J-Link User Guideをはじめとするドキュメントをダウンロードできます。また、Synergyプラットフォームプロジェクトのデバッグに関する情報は、Synergyのウェブサイト
にアクセスしてe² studio ISDEおよびIAR Embedded Workbench® for Renesas Synergy™のドキュメントを参照してください。



図1 segger.comからJ-Linkのドキュメントをダウンロードする

参考資料

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.01	2018.06.14	—	第1.01版発行 英文版SEGGER J-Link® Lite for Renesas Synergy™ User's Manual (資料番号R12UM0023EU0101、リビジョンRev.1.01、発行日2018年6月14日)を 翻訳

参考資料

SEGGER J-Link® Lite for Renesas Synergy™
ユーザーズマニュアル（参考資料）

発行年月日 2018年6月14日 Rev.1.01

発行 ルネサス エレクトロニクス株式会社
〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-24（豊洲フォレシア）



ルネサスエレクトロニクス株式会社

■営業お問合せ窓口

<http://www.renesas.com>

※営業お問合せ窓口の住所は変更になることがあります。最新情報につきましては、弊社ホームページをご覧ください。

ルネサス エレクトロニクス株式会社 〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-24（豊洲フォレシア）

■技術的なお問合せおよび資料のご請求は下記へどうぞ。

総合お問合せ窓口：<https://www.renesas.com/contact/>

Renesas Synergy™プラットフォーム
SEGGER J-Link® Lite for Renesas Synergy™
(参考資料)



ルネサスエレクトロニクス株式会社

R12UM0023JU0101